

昭和59年度
有益費算定方式に関する検討

——有益費算定方式研究会会議要旨——

昭和60年 3 月

社団法人 全国農地保有合理化協会

は し が き

農林水産省の助成を得て、昭和56年度発足以来4カ年を迎えた「有益費算定方式研究会」は、過去3カ年の検討の経過をふまえて、実態に即した有益費算定方式の考え方と具体的な事例計算の検討等を行った。

本報告書は、59年度の「有益費算定方式研究会」における会議要旨並びにその関係資料を集録したものである。

昭和60年3月

社団法人 全国農地保有合理化協会

有益費算定方式研究会委員名簿

昭和60年3月

座長	梶井 功	東京農工大学農学部教授
委員	石井 啓雄	駒沢大学経済学部教授
”	稲本 洋之助	東京大学社会科学研究所教授
”	田代 洋一	横浜国立大学経済学部助教授
”	羽多 實	農林水産省構造改善局農政部長
”	入澤 肇	” 農政部農政課長
”	中須 勇雄	” ” 管理課長
”	坂口 孝幸	” 参事官
”	佐々木 幸人	” 農政部地域農業対策室長
”	島本 富夫	” ” 農政課課長補佐
”	中江 淳一	(社)全国農地保有合理化協会専務理事
”	玉井 幸夫	” 審議役

事務局 (社) 全国農地保有合理化協会

昭和59年度研究会

昭和60年3月23日

麴町会館会議室

- 次 第 1. 開 会 全国農地保有合理化協会 副会長 安藤 文一郎
2. 議 事
- (1) 59年度研究のとりまとめについて
 - (2) その他

会議要旨 ○ はじめに

- I 有益費算定方式検討のとりまとめのための整理について（中江委員）
- II 有益費の額の試算及び検討（中江委員）
- III 質疑、討議

資 料 資料No.35 有益費算定方式検討のとりまとめのための整理について

資料No.36 有益費の額の試算及び検討

目 次

あいさつ	1
提出資料説明	1
質疑と意見	17
(1) きょうの議論と「報告」	17
(2) 残されている2つの問題	18
(3) 永久改良の考え方	19
(4) 賃借人事業参加の実態	20
(5) 地主参加の実態と小作料上のせ	22
(6) 改良前後の地代水準	24
(7) 再び永久改良について	25
(8) 残存効果カットの論理	26
(9) 増価額の法規範	28
(10) 増価額と補助金	30
(11) 現実に問題は発生しているか	32
(12) 増価額と補助金(続)	33
(13) 増価額と投資額との関係	36
(14) 3つの考え方の位置づけ	38
(15) 増価額と投資額との関係(続)	39
(16) 有益費と離作料	42
(17) 小作料差額と残存収益計算	45
(18) 耐用年数をどう考えるか	47
(19) 地価の差額	49
(20) 費用価	52
(21) 補足メモを	53